

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

[illegible]

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

5. 精密検査結果の集計			解説/回答基準 (令和5年度の実施体制についてご回答ください)		胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
					集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
(1) が × の 場合 は ×	(1)	令和3年度のがん発見率を集計しましたか			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(1-1)	令和3年度のがん発見率を性別（注2）・年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値（3年前）や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞受診者/総受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(1-2)	令和3年度のがん発見率を市区町村別に集計しましたか			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	(1-3)	令和3年度のがん発見率を検診機関別に集計しましたか			×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	
	(1-4)	令和3年度のがん発見率を過去の検診受診歴別（注3）に集計しましたか			×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	
(2) が × の 場合 は ×	(2)	令和3年度の早期がん割合（※）（発見が人数に対する早期がん数）を集計しましたか ※ 肺がんで臨床病期0～1期のがんの割合			○	○		○	○	○	○	○				
	(2-1)	令和3年度の早期がん割合を性別（注2）・年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値（3年前）や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞受診者/総受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください ＜早期がん（乳がん）の定義＞ 腫瘍の大きさが触診上2センチ以下で、転移を思わせるリンパ節を触れず、遠隔転移をみとめないもの、または非浸透がん		○	○		○	○	○	○	○				
	(2-2)	令和3年度の早期がん割合を市区町村別に集計しましたか			○	○		○	○	○	○	○				
	(2-3)	令和3年度の早期がん割合を検診機関別に集計しましたか			×	×		×	×	×	×	×				
	(2-4)	令和3年度の早期がん割合を過去の検診受診歴別（注3）に集計しましたか			×	×		×	×	×	×	×				
	(2-5)	令和3年度の早期がんのうち、粘膜内がん数（胃がん、大腸がん）・非浸透がん数（乳がん）を区別して集計しましたか	○	○		○	○	○		○	○					
(3) が × の 場合 は ×	(3)	（子宮頸がん検診）令和3年度の上皮内病変（CIN・AIS）の数を集計しましたか													○	○
	(3-1)	（子宮頸がん検診）令和3年度の上皮内病変（CIN・AIS）の数を年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値（3年前）や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②病変はCIN1、CIN2、CIN3、AISの区分に分けて集計していなければ×とご回答ください												○	○
	(3-2)	（子宮頸がん検診）令和3年度の上皮内病変（CIN・AIS）の数を市区町村別に集計しましたか												○	○	
	(3-3)	（子宮頸がん検診）令和3年度の上皮内病変（CIN・AIS）の数を検診機関別に集計しましたか												×	×	
	(3-4)	（子宮頸がん検診）令和3年度の上皮内病変（CIN・AIS）の数を過去の検診受診歴別（注3）に集計しましたか												×	×	
(4) が × の 場合 は ×	(4)	（子宮頸がん検診）令和3年度の進行度がIA期のがん割合（がん発見数に対する進行度がIA期のがん数）を集計しましたか													○	○
	(4-1)	（子宮頸がん検診）令和3年度の進行度がIA期のがん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか	都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値（3年前）や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください												○	○
	(4-2)	（子宮頸がん検診）令和3年度の進行度がIA期のがん割合を市区町村別に集計しましたか											○	○		
	(4-3)	（子宮頸がん検診）令和3年度の進行度がIA期のがん割合を検診機関別に集計しましたか											×	×		
(4-4)	（子宮頸がん検診）令和3年度の進行度がIA期のがん割合を過去の検診受診歴別（注3）に集計しましたか													×	×	
(5) が × の 場合 は ×	(5)	令和3年度の陽性反応適中度を集計しましたか			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(5-1)	令和3年度の陽性反応適中度を性別（注2）・年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値（3年前）や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞受診者/総受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(5-2)	令和3年度の陽性反応適中度を市区町村別に集計しましたか			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	(5-3)	令和3年度の陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか			×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	
	(5-4)	令和3年度の陽性反応適中度を過去の検診受診歴別（注3）に集計しましたか			×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	

「10. 評価と改善策の公表」で公表済み（○）と回答された場合	
11. 主要な情報を公開しているホームページのアドレス（URL）をご記入ください	
胃がん	https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kenko/2015042700151/
大腸がん	https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kenko/2015042700151/
肺がん	https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kenko/2015042700151/
乳がん	https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kenko/2015042700151/
子宮頸がん	https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kenko/2015042700151/

ご記入いただいたURLは、国立がん研究センター等のHPIに掲載する場合がありますが(リンク紹介ページ等)、掲載にご了承いただけない場合は、連絡事項欄(次ワークシート)にその旨ご記載ください。

(注1) 生活習慣病検診等従事者講習会とは、「健康診査管理指導等事業実施のための指針(平成20年、健総発第0331012号、厚生労働省健康局総務課長通知)」において概ね下記の内容が示されている(抜粋・改変)

- ・胃がん検診読影従事者講習: 胃がんの臨床、早期胃がんの診断、エックス線写真の読影方法、ダブルチェックの実習等
- ・胃がん検診エックス線撮影従事者講習: エックス線写真の撮影方法、現像技術、放射線被曝、エックス線撮影装置の維持管理、実技指導等
- ・大腸がん検診従事者講習: 検体の処理、精度管理の実際等
- ・肺がん検診読影講習: 肺がんの臨床、早期肺がんの診断、エックス線写真の読影方法、二重読影・比較読影の実習等
- ・肺がん検診細胞診従事者講習: 検体の処理、染色技術、細胞診の実際、精度管理の実際、標本の整理等
- ・乳がん検診従事者講習: 乳房エックス線検査の方法等
- ・子宮(頸)がん検診細胞診従事者講習: 検体の処理、染色技術、細胞診の実際、精度管理の実際、標本の整理等

(注2) 乳がん検診、子宮頸がん検診は除く

(注3) 初回受診者及び逐年検診受診者等の受診歴別

＜初回受診者の定義＞

- ・過去3年に受診歴がない者(胃がん※/大腸がん/乳がん/子宮頸がん)
- ・前年に受診歴がない者(肺がん)

※過去3年間に胃部エックス線検査と胃内視鏡検査のいずれかの受診歴がない者(平成27年度以前の胃内視鏡検査は検診受診歴に含めない)

(注4) 精検受診、精検未受診、精検未把握の定義

【精検受診】 精密検査機関より精密検査結果の報告があったもの。もしくは受診者が詳細(精検日・受診機関・精検法・精検結果の4つ全て)を申告したもの

【精検未受診】 要精検者が精密検査機関に行かなかったことが判明しているもの(受診者本人の申告及び精密検査機関で受診の事実が確認されないもの)及び精密検査として不適切な検査(※)が行われたもの

※たとえばペプシノゲン検査のみ、ヘリコバクター・ピロリ検査のみ、便潜血検査の再検のみ、喀痰細胞診要精検者に対する喀痰細胞診再検のみ、ASC-USを除く要精検者に対する細胞診のみの再検など

【精検未把握】 精密検査受診の有無が分からないもの、及び(精検受診したとしても)精密検査結果が正確に報告されないもの結果が正確に報告されないもの。

なお、胃内視鏡検診では下記の整理とする

【精検受診】 検診時生検を行った者については、生検の結果報告があったもの。検診時生検未実施でその後ダブルチェックで要再検査となった者については、精検機関より再検査結果の報告があったもの、

もしくは再検査受診者が詳細(再検査の受診日・受診機関・検査方法・検査結果の4つ全て)を申告したもの※。

【精検未受診】 検診時生検未実施で、その後ダブルチェックで要再検査となった者のうち、再検査を受けなかったことが判明しているもの、及び再検査として不適切な検査(ペプシノゲン検査のみ、ヘリコバクター・ピロリ検査のみ等)が行われたもの。

【精検未把握】 検診時生検未実施で、その後ダブルチェックで要再検査となった者のうち、再検査受診の有無が分からないもの、及び(再検査を受診したとしても)再検査の結果が正確に報告されないもの。

※以下の場合、「地域保健・健康増進事業報告」の「精密検査受診の有無別人数」では「精密検査受診者」とし、精密検査結果の区分としては「胃がんの疑いのある者又は未確定」に計上する。

- ・同時生検受診者のうち、病理組織診断の結果が不明なもの(未報告を含む)。
- ・同時生検後ダブルチェックで要再検査となった者のうち、再検査未受診、再検査受診の有無が不明、及び再検査の結果が正確に報告されないもの。

(注5) 依頼文書の雛型は「科学的根拠に基づがん検診推進のページ 精度管理ツール(雛型集)」参照

<http://canscreen.ncc.go.jp/management/taisaku/hinagata.html>